

## 第2回豊川市高齢者福祉計画策定委員会意見書でいただいた意見について

| No. | 資料番号等             | 現状分析・提案理由   | 意見・提案等   | 対応   |
|-----|-------------------|---|--|--|
| 1   | 資料1<br>P1         | 下から6行目「第6次豊川市総合計画においても、『誰もが健やかに生き生きと暮らしているまち』をまちづくりの目標としており・・・」となっており、総合計画のまちづくりの目標全体のキャッチフレーズのように見えてしまうが、6次総合計画には6つのまちづくりの目標があり、「誰もが健やかに生き生きと暮らしているまち」はそのうちの1つである。 | 「『誰もが健やかに生き生きと暮らしているまち』をまちづくりの目標の一つに掲げており」に修正  | 修正 P1<br>「また、第6次豊川市総合計画においても、「誰もが健やかに生き生きと暮らしているまち」をまちづくりの目標の一つに掲げており、…」   |
| 2   | 資料1<br>P6         | SGDsの説明を日本SGDs協会の表現に合わせてはどうか<br>3「すべて人に健康と福祉を」<br>17「パートナーシップで目標を達成しよう」   | 3「あらゆる年齢のすべての人々の…」<br>→「あらゆる年齢のすべての人の…」<br>17「持続可能な開発のための実施手段…」<br>→「持続可能な開発に向けて実施手段…」 | 修正 P6<br>日本SGDs協会と外務省で表現が違うため、詳細説明カット  |
| 3   | 資料4<br>P35<br>問25 | 「認知症の方とその家族に対して必要な支援」として予防教室、早期発見のための診断の実施が最も多かった   | 地域の見守り、支援体制づくりが初めの頃は非常に必要だと思うので、いろいろな症例に対する対処法の話し合い、助言の場所が欲しいと思う。                      | 反映 P81<br>「認知症の方の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けるためには、認知症の容態に応じて、適切な医療や介護を受けられることと、地域全体で認知症の方とその家族を支える仕組みが必要です。」<br>②認知症地域支援推進員の配置<br>④認知症ケアパスの活用 |
| 4   | 資料4<br>P38<br>問27 | 「スポーツ関係のグループやクラブに参加していない」が59.4%と多い。<br>近所にお年寄りが多いが、歩けなくなるといったり来たりしている。家族から遠出は危ないと言われ家の前を往復している。   | 地域の公園等に簡単な運動器具等を設置してもらって、歩く行き帰りに寄って筋力アップの習慣を身につけたりできるようにしたい。                           | 反映 P65<br>イ. 介護予防普及啓発事業<br>a. 介護予防教室等の開催<br>「また、市内の公園にある健康遊具等を活用し、日常生活の中で気軽に実践できる取り組みを検討するとともに、…」  |

| No. | 資料番号等                   | 現状分析・提案理由   | 意見・提案等   | 対応   |
|-----|-------------------------|---|--|--|
| 5   | 資料1<br>P38～<br>個別施策について | <p>高齢者が健康で生きがいを持ち自立した生活ができるように健康づくりの事業推進に対する施策が記載されています。これらは従来行われている支援方法と思われ、現在も各地域で後継者なども含めて苦勞して行われているのが事実だと思います。</p> <p>私が現在利用しているスポーツジムでは、高齢者一人暮らしの人が多くみられます。そして、とても元気な人が多くみられ80歳過ぎてもスポーツジムで500メートル位泳ぐ人もいます。しかし、高齢者は、運転免許を返納すると途端に通えなくなります。利用者は初めはタクシー等利用しますが経済的に限界があり、まだ続けたいのに無念の退会が現状です。高齢者にとってはスポーツジムはおしゃれなデイサービスのようなものだと感じます。地域で行われているサロンや介護予防サービスには自分は若いつもりで参加しない高齢者が多くみられます。このように高齢者は自分で元気に介護予防活動の自己管理ができている優秀な個人が多いのです。行政、社協など関係団体のマンパワーの限界、そして高齢者の尊厳や自分の行きたいところに行けるノーマライゼーション等も考慮すれば、現在よりもさらに増加する高齢者が基本理念を実現するために微力ですが考えてみました。</p> <p>自宅から高齢者を出す方法になる仕組みと考えると一案として提案します。</p> | <p>動きやすい場所に悠々と快適に安心して移動できる社会の検討が必須、例えば、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバスや市バスの利用度や停留所の配置の検討</li> <li>・民間委託も活用して、病院、スポーツジム、買い物ができる施設の送迎</li> </ul> | <p>反映 P93</p> <p>c. 高齢者の移動手段の確保</p> <p>「必要な移動支援や生活支援について、介護高齢課や福祉相談センター、都市交通局の市街地整備課とも連携したうえで検討し、実施します。」</p> |
| 6   | 資料1<br>P38              | 字句の修正   | <p>8行目<br/>「した生活が送る…」→「した生活を送る…」<br/>下から2行目<br/>「そこで、今回の策定においても…」<br/>→「そこで、本計画においても…」</p>   | <p>修正<br/>P51 8行目<br/>P51 下から2行目</p>   |
| 7   | 資料1<br>P42              | 字句の修正   | <p>下から6行目<br/>「…、豊川市民生委員・児童委員協議会」<br/>→「…、豊川市民生委員児童委員協議会」</p>  | <p>修正<br/>P56 下から6行目</p>   |

| No. | 資料番号等      | 現状分析・提案理由  | 意見・提案等  | 対応  |
|-----|------------|--|---|---|
| 8   | 資料1<br>P45 | 第6章基本施策の展開<br>「本計画における施策の実施にあたっては、これまで第6期豊川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画、第7期東三河広域連合介護保険事業計画に基づき実施してきた取組を基本的に継承するとともに・・・」<br>と、前期計画と同様の表現になっているが、そんな古い計画をいつまで継承していると表現していく必要があるのか。  | 「前期計画を継承し…」に修正  | 修正 P59 1行目<br>「本計画における施策の実施にあたっては、前期計画を継承し、…」   |
| 9   | 自由意見       | 老人福祉法により65～74歳を前期高齢者、75歳以上を後期高齢者とする事で、2022年には総人口の30%弱が高齢者となる。<br>令和6～11年度の高齢者福祉計画策定時に3千6百万人強の方が高齢者なのかと考えると、日本も大変な高齢化社会になったと考えてしまうが、高齢者の年齢を一律に捉えるべきではないと考える。<br>現実には65歳で高齢者だと思う方は少ないし、年齢だけでなく（現在の老人クラブ会員の年齢は75歳～80歳が中心でほとんどの人は元気はつらつ）、今は健康でも将来に対しての不安は当然ながら皆さん持っている。<br>将来的な不安を少しでも安心できるよう、家族生活のあり様、認知症への不安、在宅医療等について地域の高齢者（町内会等）と地域包括支援センター（行政）密接な連絡網の構築と多様性、社会的弱者を受け入れることが、日々の生活を楽しく過ごせるまちづくりに大切なことです。<br>個人的には最も身近な親睦団体（町内会等）であるにも関わらずご近所のお付き合いも希薄になっております昨今、色々と問題がありますが微力ながらいらぬおせっかいをしつつ過ごしていきたい。 | 将来的な不安の払拭（家族生活のあり様、認知症への不安、在宅医療等など）   | 反映 P93<br>k. これから介護ソナエ隊事業   |
|     |            |  | 地域の高齢者（町内会等）と地域包括支援センター（行政）の密接な連絡網の構築   | 反映 P86<br>(1)福祉相談センター（地域包括支援センター）の機能強化<br>「また、福祉相談センターは、「外へ出て相談者のもとへ出向き、顔の見える関係づくり」を目指しています。連絡をいただければ出向く方針であること、高齢者等の総合相談支援のワンストップ窓口であることを、さらに広報・周知します。」  |
|     |            |  | 社会的弱者を受け入れ  | 反映 P4<br>「また、地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律（令和2年法第52号）に基づき、市町村は、高齢、障害、子ども、生活困窮等制度別に設けられた各種支援を一体的に実施することにより、地域生活課題を抱える地域住民やその世帯に対する支援体制と、地域福祉推進のために必要な環境を整備する、重層的支援体制整備事業を実施することが求められています。本市においても、本計画との連携・調和を図りながら事業を実施していきます。」 |
|     |            | 最も身近な親睦団体（町内会等）や近所のお付き合いの活性化   | 反映<br>P71 a. 老人クラブへの支援<br>P72 b. 高齢者の交流や活動の場の充実<br>c. ふれあいサロン活動<br>P87 d. 町内会への加入促進 |   |